

(法第 26 条関係「定款変更認証申請」)
(法第 28 条関係「書類の備置き」)
(法第 29 条関係「事業報告書等の提出」)

平成 24 年度の事業報告書

平成 24 年 4 月 1 日から平成 25 年 3 月 1 日まで

特定非営利活動法人遠野まごころネット

1 事業の成果

平成 24 年度、遠野まごころネットは、事業計画書や定款の方針に従い、被災地支援等の緊急性が高く、かつ実効性が求められる事業を優先して企画立案、継続的に遂行し、そのことを通じて当法人の存在意義である社会貢献を行った。個別の事業に関しては、常に進捗状況や課題等の把握に努め、受益者の利益の最大化を心掛けた。

具体的な事業としては、2 (1)項にある事業について、基本的復旧サポート、個人サポート、対地域サポート、起業サポート、検証サポートの 5 分野を設定し、東日本大震災の被災者・被災地支援を行った。活動地域は岩手県大槌町、釜石市、大船渡市、陸前高田市ならびに遠野市を中心に、宮古市や住田町をはじめとするその他の県内市町村、ならびに宮城県と福島県におよんだ。また竜巻被害を受けた栃木県と茨城県、水害被害を受けた熊本県と京都府においても活動を行った。個人／団体ボランティアを含む活動従事者は、日本全国並びに世界各国からの約 2 万 6 千人である。

詳細な活動内容は、物資配布、瓦礫撤去、家屋の泥出し、側溝清掃、炊き出し、生活支援活動（被災者との個別面談、傾聴、ニーズ調査及びその対応、仮設住宅等居住者の見守り、健康相談、法律相談、コールセンターでの対応等）、「まごころ広場」（被災者の交流スペース）と飲食店「まごころ弁当」の運営支援、被災保育園の新園舎建設補助、「手紙文庫」（本の寄贈仲介による交流事業）、足湯やカフェ／お茶っこの提供を介したコミュニティづくり、復耕支援（花壇や家庭菜園の設置補助）、農地再生、福島県警戒区域の特産野菜を代理栽培する「種の保存プロジェクト」、「第二回三陸海の盆」、「サンタが 100 人やってきた！2012」など各種イベントの開催、芝グラウンドの開設等地元スポーツの振興支援、教育支援活動の補助、児童生徒のための自然学校開催、被災家庭の子女対象の奨学金プロジェクト「まごころサンタ基金」、「まごころの郷」（農園兼コミュニティスペース兼なりわい創出の場）の開拓と運営、働く場の確保をするための起業支援（6 つの社団法人の設立等）、食堂の開設支援、農林漁業の手伝い等、多岐に渡った。これらはすべて、独善的に計画された自己満足的なものでは決してなく、被災者に寄り添い、被災者から聞き取ったニーズに応える形で行われたものである。またボランティア経験者の「同窓会」を補助し、情報発信・収集を行うために設置した法人東京事務所の運営を引き続き行ったほか、大阪府にも同様の機能を持つ事務所を暫定的に開設した。両事務所ともに広範囲の被災地支援ネットワーク作りが設置の目的である。東日本大震災以来の支援活動のあり方を検証し、今後起こりうる災害に備える体制を確立する目的で、活動記録書籍「新・遠野物語—まごころネット被災地支援への挑戦 2011-2013」を刊行することも行った。これら活動は、当法人の本来業務として行ったものの他、遠野市から委託を受けた緊急雇用創出事業「地域づくりサポート事業」の一環として行われたものである。

以上の活動の成果並びに社会貢献度への評価は、第 1 回エクセレント NPO 大賞（「エクセレント NPO」をめぐり市民会議主催）・東日本大震災復興支援奨励賞を受賞したことなどからも明らかのように、いずれも極めて高かった。一方において、東日本大震災発生から 2 年以上が経過した今も、現地は復興にはまだまだ遠い状況にある。今後の遠野まごころネットは、平成 24 年度の成果を踏まえ、現地のニーズそして支援のフェーズの変化を的確に把握し、産業や観光を介した地域振興の支援を続ける中で復興を実現していきたいと考えています。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲、人数	支出額(千円)
被災地調査事業	被災地、被災者の状況把握ならびに行政等からの支援状況の調査（聞き取り、アンケート、専門家派遣）	通年	大槌町、釜石市、大船渡市、陸前高田市 (以下岩手県沿岸被災地の各市町)	1	岩手県沿岸被災地の各市町の被災者 (不特定多数)	14,058
被災地直接支援事業	被災地、被災者への直接支援活動の企画立案および遂行（インターネット等による情報提供・交流、ボランティア派遣、支援物資運搬、産業再生・復興企画立案とアドバイザー等 他）	通年		2		260,769
	地域づくりサポート受託事業（遠野市からの受託）	4月～12月	大槌町、陸前高田市	述べ149人	大槌町、陸前高田市内の被災者	228,384
被災地間接支援事業	被災地、被災者への間接支援活動の企画立案および遂行（民間ボランティア活動コーディネート等支援業務 他）	通年		2		4,695
交流促進・まごころネットワーク事業	被災者・支援者間の交流促進（手紙文庫）および支援事業者同士の連携を図るネットワークづくり（まごころネットワーク）	通年	岩手県沿岸各市町及び全国各都市	1		40,132
災害時対応マニュアル策定事業	支援活動から得られるノウハウの蓄積ならびに今後の自然災害時の支援活動に活かせるマニュアルの策定	通年	岩手県沿岸各市町及び遠野市	1		2,274
メンタル・ケア事業	被災者へのメンタル・ケアを目的とした、遠野市の自然資源を活かしたメンタル・ケア・プログラムの企画立案および遂行	通年	遠野市	2	岩手県沿岸被災地の各市町の被災者 (不特定多数)	0
アウトドア・ワールド事業	遠野市の自然資源を調査し、メンタル・ケアや観光にも活かせるプログラムの企画立案および遂行	通年	遠野市	3	岩手県沿岸被災地の各市町の被災者及び遠野市民（い	0
遠野の風土と観光を考える会事業	観光産業の振興も視野に入れた遠野市の自然資源の維持・保全の推進	通年	遠野市	5	ずれも不特定多数)	0
障害福祉サービス事業	障害福祉サービス事業所の施設整備、認可申請	1月～3月	釜石市。大槌町	10	釜石市及び大槌町	486
介護保険事業	介護保険事業のうちディサービス分野を運営するための準備	1月～3月	釜石市。大槌町	2	釜石市及び大槌町	102
無料職業紹介事業	事業認可のための申請準備	1月～3月	釜石市。大槌町	2	釜石市及び大槌町	121
農産物の生産加工・販売事業	6次産業化事業の導入と餃子工場の開設準備	1月～3月	釜石市。大槌町	3	釜石市及び大槌町	171

一般及び貨物軽自動車運送業	被災地の仮設住宅等の買い物支援のための一般及び貨物軽自動車運送の運営	1月～3月	釜石市。大槌町	2	釜石市及び大槌町	0
物品販売事業	復興支援Tシャツ、タオル等販売	通年	事務所	1	ボランティア参加者	11,535
旅行業	被災地で「語り部」を養成、被災地復興支援ツアー等を企画し、被災地風化防止に努める。	通年	岩手県沿岸被災地等	1	岩手県沿岸各市町及び全国各都市	2,077
					支出金額 (千円)	564,804

(2) その他の事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	支出額 (千円)
	該当なし				

(備考)

- 1 設立当初の事業年度及び翌事業年度の事業計画書をそれぞれ別葉として作成する。
- 2 2は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。
- 3 2の(1)については事業毎に定款の事業名、事業内容、実施予定日時、実施予定場所、従事者の予定人数、受益対象者の範囲及び予定人数並びに支出見込額をそれぞれ記載する。
- 4 2の(1)のうち「受益対象者の範囲及び予定人数」の欄には、具体的な受益対象者及び予定人数を記載する。
- 5 2の(2)については事業毎に定款の事業名、事業内容、実施予定日時、実施予定場所、従事者の予定人数及び支出見込額をそれぞれ記載する。定款上、「その他の事業」に関する事項を定めている場合は、設立当初の事業年度及び翌事業年度に実施予定がなくても「予定なし」の旨を記載する。